

認定プログラムの名称	ASNITE 認定プログラム
認定番号及び付加情報	ASNITE 0104 T
初回認定日	2013年12月20日
最新交付日	2017年9月6日
認定された事業所の名称及び所在地	株式会社産業分析センター 草加試験所及び栃木試験所 (草加試験所) 〒340-0028 埼玉県草加市谷塚二丁目11番7号 (栃木試験所) 〒321-4346 栃木県真岡市松山町1番地 法人番号 7011801008067
問い合わせ窓口	Tel: 048-924-7151 (草加試験所) Fax: 048-928-3587
備考	当該認定事業者は、試験事業者として、ISO/IEC 17025:2005(JIS Q 17025:2005)に適合しています。

## 草加試験所

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術		
環境	水質	イオン電極法 (含むpH測定)	pH/ 排水、水溶液	昭和37年厚生省・建設省令第1号 昭和46年環境庁告示第59号 昭和49年環境庁告示第64号 JIS K 0102 12. JIS Z 8802
		GC/MS(ガスクロマトグラフィー質量分析)	VOC11 物質/ 用水、排水	昭和49年環境庁告示第64号 JIS K 0125 5.2
			VOC11 物質/ 環境水 (環境基準項目)	昭和46年環境庁告示第59号 JIS K 0125 5.2
			VOC6 物質/ 環境水 (要監視項目)	平成5年環水規第121号 JIS K 0125 5.2
			VOC11 物質/ 地下水	平成9年環境庁告示第10号 JIS K 0125 5.2
			VOC11 物質/ 下水	昭和37年厚生省・建設省令第1号 JIS K 0125 5.2
			VOC11 物質/ 土壌溶出液	平成3年環境庁告示第46号 JIS K 0125 5.2
<p>*VOC11 物質 ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン</p> <p>*VOC6 物質 クロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン</p>				

## 草加試験所（つづき）

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術		
化学製品	その他	紫外・可視吸光度分析法	Cr <sup>6+</sup> ／金属材料	IEC 62321-7-1
			Cr <sup>6+</sup> ／ABS	IEC 62321 附属書 C
		ICP/MS(誘導結合プラズマ質量分析法)	Cd、Pb、Hg、Cr／高分子材料、金属材料、電気電子部品	IEC 62321-4 IEC 62321-5
		IC(イオンクロマトグラフィー)	Cl、Br／樹脂・ゴム関連製品 *1	BS EN 14582 *2
			Br／高分子材料、電子部品	IEC 62321-3-2
			Cl、Br、F、I／はんだ付け材料	JEITA ET 7304A 附属書 B
		GC/MS(ガスクロマトグラフィー質量分析)	PBB、PBDE／高分子材料、電子部品	IEC 62321-6
			フタル酸エステル類 (DEHP、BBP、DBP、DIBP) *3／高分子材料、電子部品	IEC 62321-8 *4

## 【一部変更内容】

- \*1 ハロゲン化合物(Cl、Br)を含有する樹脂・ゴム関連製品であって、自動燃焼装置（石英管燃焼法）の焼却処理によってもガス化しない成分を含有しないもの。
- \*2 BS EN 14582 EN 規格の酸素ボンベ法の焼却前処理手順に代えて、自動燃焼装置を使用する。
- \*3 DEHP：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）、BBP：フタル酸ブチルベンジル、DBP：フタル酸ジブチル、DIBP：フタル酸ジイソブチル
- \*4 熱分解装置/加熱脱着装置（Py/TD-GC-MS）は、除く

## 栃木試験所

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術		
化学製品	金属	発光分光分析法 (ICP/AESを除く)	Sn、Pb、Ag、Sb、Cu、Bi、 In、Zn、Fe、Al、As、Cd、 Au、Ni／はんだ	JIS Z 3910 14. *1
		ICP/AES(誘導結合プラズマ発光分光分析法)	Sn、Pb、Ag、Sb、Cu、Bi、 In、Zn、Fe、Al、As、Cd、 Au、Ni／はんだ	JIS Z 3910 13. *2
		ICP/MS(誘導結合プラズマ質量分析法)	Sn、Pb、Ag、Sb、Cu、Bi、 In、Zn、Fe、Al、As、Cd、 Au、Ni／はんだ	JIS Z 3910 13. *3
		容量分析(滴定法)	Ag／ はんだ	JIS Z 3910 9. *4

## 【一部変更内容】

- \*1 JIS Z 3910 14. JIS Z 3910 14. スパーク放電発光分光分析法に用いる検量線用試料中の成分測定方法はICP分析法を用いるが、その測定手順がJISの方法と異なる(詳細は\*2及び\*3を参照)。
- \*2 JIS Z 3910 13. JISの王水の溶解液に代えて、塩酸と硝酸の混合比が異なる溶液を使用する。
- \*3 JIS Z 3910 13. JISのICP/AESに代えて、分析機器にICP/MSを使用する。
- \*4 JIS Z 3910 9. JISのチオシアン酸カリウム滴定法に代えて、電位差滴定法を使用する。

(以上)